



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月2日

上場会社名 株式会社UEX
 コード番号 9888 URL <http://www.uex-ltd.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 則之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 秀高 雅紀

TEL 03-5460-6500

四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	11,714	8.3	460	41.6	508	49.1	405	78.7
30年3月期第1四半期	10,815	15.2	325		341		227	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 332百万円 (25.7%) 30年3月期第1四半期 264百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
31年3月期第1四半期	36.74	
30年3月期第1四半期	20.56	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
31年3月期第1四半期	35,169		11,603		32.9
30年3月期	35,751		11,570		32.3

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 11,581百万円 30年3月期 11,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
30年3月期		4.00		27.00	31.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		5.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成31年3月期の期末配当額は、未定であります。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	22,000	1.9	750	6.2	800	10.6	550	7.2
	～25,000	～11.5	～900	～27.5	～950	～31.3	～700	～36.4
通期	45,000	5.0	1,500	2.6	1,550	0.1	1,150	4.3
	～49,000	～3.5	～1,800	～16.9	～1,850	～19.2	～1,350	～22.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期1Q	12,000,000 株	30年3月期	12,000,000 株
31年3月期1Q	980,535 株	30年3月期	980,535 株
期中平均株式数(四半期累計)	11,019,465 株	30年3月期1Q	11,019,573 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、米国の保護主義的な政策による貿易摩擦の拡大等懸念される事項はあるものの、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くとともに、設備投資の増加や消費者マインドの向上により景気は緩やかな拡大基調が続きました。

当社企業集団の属するステンレス鋼業界におきましては、建設用や産業用機器用、電気機器用向け等で需要が堅調であり、各品種で需給タイトな状況が継続したことから、ステンレス鋼市況は引き続き上伸基調で推移しました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、在庫販売に重点をおいた営業活動を推進する一方、加工品を中心とした高付加価値商品の販売にも積極的に取り組み、受注・販売量の拡大に努めました。その結果、売上高は前年同期に比べ8.3%増加の11,714百万円となりました。利益面につきましては、引き続き市況に対応した販売価格の改定に努めた結果、売上総利益率が上昇し、前年同期に比べ営業利益は41.6%増加の460百万円、経常利益は49.1%増加の508百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券の売却による特別利益を計上したことから78.7%増加の405百万円となりました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりです。

ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

U E X単体のステンレス鋼の販売について、前年同期に比べ販売数量は2.0%減少したものの販売価格が8.9%上昇したことに加え、連結子会社においても半導体関連向けを中心に好調に推移したこと等により、売上高は前年同期に比べ9.0%増加の11,412百万円となりました。営業利益は、在庫販売に注力した結果、売上総利益率が上昇したため、前年同期に比べ53.0%増加の461百万円を計上しました。

当事業におきましては、コアビジネスである鋼板事業の収益改善が課題であり、コストを反映した販売価格の設定や生産性の向上に取り組んでまいります。また、加工品分野を中心に付加価値を高める提案営業をさらに充実させるとともに、チタンをステンレスと並ぶ当社の主力商品と位置付け積極的な需要開拓を図ってまいります。

ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

国内建築分野のステンレス加工品販売は引き続き好調に推移したものの、中国における造管事業は主力の自動車関連向けが低調に推移したことにより、売上高は前年同期に比べ3.3%減少の247百万円となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の削減に努めましたが前年同期に比べ21.5%減少の33百万円となりました。

造管事業におきましては、中国に進出する日系企業に加え、現地顧客の開拓にも注力し、確固たる収益基盤を構築してまいります。

機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

一部の物件の売上計上が第2四半期以降にずれ込んだことから、売上高は前年同期に比べ35.7%減少の56百万円に留まり、営業損益は33百万円の損失（前年同期は18百万円の損失）となりました。

当事業におきましては、安定した財務基盤を構築することが課題と認識しております。そのため、機械商社との連携強化等により顧客開拓に全力を尽くしてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

資産合計は、現金及び預金が464百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が972百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ582百万円減少し、35,169百万円となりました。

②負債

負債合計は、その他流動負債が263百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が692百万円、引当金が162百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ615百万円減少し、23,566百万円となりました。

③純資産

純資産合計は、剰余金の配当298百万円、その他有価証券評価差額金の減少64百万円がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上405百万円などにより、前連結会計年度末に比べ33百万円増加し、11,603百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績につきましては、第1四半期の実績を踏まえ、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正しました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,696,258	3,160,720
受取手形及び売掛金	13,291,053	12,318,719
電子記録債権	2,108,999	2,059,443
商品及び製品	7,396,930	7,588,762
仕掛品	38,748	75,647
原材料及び貯蔵品	79,699	65,996
その他	484,330	478,264
貸倒引当金	△9,316	△9,022
流動資産合計	26,086,700	25,738,529
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,463,949	5,463,949
その他(純額)	1,422,083	1,389,698
有形固定資産合計	6,886,032	6,853,647
無形固定資産		
	98,848	84,465
投資その他の資産		
投資有価証券	1,976,341	1,885,198
長期滞留債権	58,044	57,632
繰延税金資産	318,638	223,417
その他	384,572	383,845
貸倒引当金	△58,044	△57,632
投資その他の資産合計	2,679,551	2,492,460
固定資産合計	9,664,431	9,430,573
資産合計	35,751,131	35,169,102
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,074,957	9,382,917
電子記録債務	7,116,538	7,233,860
短期借入金	3,293,318	3,302,670
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
未払法人税等	229,587	68,796
引当金	352,939	190,688
その他	480,541	743,153
流動負債合計	21,847,880	21,222,084
固定負債		
長期借入金	481,804	500,013
再評価に係る繰延税金負債	779,198	779,198
退職給付に係る負債	983,967	984,655
その他	88,528	79,965
固定負債合計	2,333,497	2,343,830
負債合計	24,181,377	23,565,915

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512,150	1,512,150
資本剰余金	1,058,008	1,058,008
利益剰余金	6,964,184	7,071,501
自己株式	△244,502	△244,502
株主資本合計	9,289,841	9,397,157
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	645,777	581,506
繰延ヘッジ損益	203	569
土地再評価差額金	1,538,550	1,538,550
為替換算調整勘定	△674	△6,496
退職給付に係る調整累計額	68,575	69,829
その他の包括利益累計額合計	2,252,432	2,183,958
非支配株主持分	27,482	22,073
純資産合計	11,569,754	11,603,188
負債純資産合計	35,751,131	35,169,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	10,815,044	11,714,256
売上原価	9,184,404	9,921,137
売上総利益	1,630,639	1,793,118
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	417,406	411,859
賞与引当金繰入額	140,582	166,781
退職給付費用	32,577	26,940
荷造運搬費	216,853	224,170
その他	498,697	503,846
販売費及び一般管理費合計	1,306,116	1,333,596
営業利益	324,523	459,522
営業外収益		
受取利息	60	30
受取配当金	16,276	19,320
受取賃貸料	4,550	4,570
為替差益	1,332	20,709
持分法による投資利益	9,315	16,894
その他	6,281	8,245
営業外収益合計	37,814	69,768
営業外費用		
支払利息	18,765	17,152
手形売却損	2,839	3,247
その他	45	795
営業外費用合計	21,649	21,195
経常利益	340,689	508,096
特別利益		
投資有価証券売却益	—	92,141
特別利益合計	—	92,141
特別損失		
固定資産除却損	15	132
特別損失合計	15	132
税金等調整前四半期純利益	340,674	600,104
法人税、住民税及び事業税	35,101	84,599
法人税等調整額	78,766	114,134
法人税等合計	113,867	198,733
四半期純利益	226,806	401,371
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	215	△3,471
親会社株主に帰属する四半期純利益	226,591	404,842

四半期連結包括利益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成30年 4 月 1 日 至 平成30年 6 月30日)
四半期純利益	226,806	401,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,439	△65,409
繰延ヘッジ損益	341	366
為替換算調整勘定	△9,309	△5,822
退職給付に係る調整額	5,651	1,254
その他の包括利益合計	37,123	△69,612
四半期包括利益	263,929	331,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	263,568	336,368
非支配株主に係る四半期包括利益	362	△4,609

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ステンレス鋼その他金属材料の販売事業	ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業	機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	10,472,941	255,478	86,625	10,815,044
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	58,452	27,945	235	86,633
計	10,531,393	283,423	86,860	10,901,676
セグメント利益又は損失(△)	300,942	41,655	△17,893	324,704

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	324,704
セグメント間取引消去	△180
四半期連結損益計算書の営業利益	324,523

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ステンレス鋼その他金属材料の販売事業	ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業	機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	11,411,504	247,066	55,686	11,714,256
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	68,849	33,946	—	102,796
計	11,480,353	281,012	55,686	11,817,051
セグメント利益又は損失(△)	460,561	32,719	△33,473	459,807

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	459,807
セグメント間取引消去	△285
四半期連結損益計算書の営業利益	459,522